

# 土砂災害による被害を少しでも減らすために

## 気象情報や周囲の状況に注意

日ごろからテレビやラジオの注意報や警報などに注意しましょう。最も土砂災害の危険が迫ったときには「土砂災害警戒情報」が発表されます。この情報が篠山市に発表されたときは、自主避難を判断し、市が発表する情報などに特に注意してください。情報が発表されていないときでも、周囲の急な斜面などで少しでも危険を感じたら、早めに避難しましょう。

## 危険！土砂災害

**がけ崩れ** 地中にしみ込んだ雨水で急な斜面が突然崩れ落ちる現象。国内で最も件数の多い土砂災害です。地震で起こることもあり、崩れた土砂は斜面の長さの2〜3倍に当たる

距離まで届くことがあります

**土石流** 谷や山の斜面にたまった土や石などが、長雨や大雨の水と一緒に一気に流れ出てくる現象。スピードが速いため土砂の流れる方向に対して直角に逃げるのが大切です

## 市から避難情報が出されたら

市は、ささやまデカンション防災ネット(bosai.net/sasayama)のメールや消防車・市役所からの放送などで、次の3つの避難情報をお知らせします。

**避難準備情報** 避難の準備をしてください。避難に時間がかかる方は避難を始めてください

**避難勧告** 避難を始めてください

**避難指示** 大変危険な状態。すぐに

避難してください。ただし、相当な浸水などが進んでいるときは、自宅に留まる方が安全な場合もあります  
**どこに避難したらいいの？**

まず土砂災害の危険性が低いと思われる家族や親類、知人の家へ避難することを勧めます。該当する家がない場合は、自治会長に相談して公民館などに避難してください。公民館自体も土砂災害で被災する可能性がある場合は、市役所(☎552・1111)へ連絡してください。なお、いずれの場合も自分の食事や寝具などの生活用品を持っていくのがマナーです。

※既に配布している「篠山市防災ガイド」を参考にしてください。